

ご挨拶

医療法人 黒川産婦人科医院 院長
黒川 賀重

この度、平成 28 年 9 月 17 日（土）～18 日（日）の 2 日間、岩手県盛岡市で第 31 回日本母乳哺育学会・学術集会を開催いたします。

当学会は母乳哺育を科学的な視点から見つめ、その研究結果を学術領域のみに限らず一般の方々の育児に於いてもお役立てしていただくことを目標に活動しております。会員は医師、助産師、看護師に限ることなく、あらゆる職種の方に門戸が開かれており、それぞれの職種の見地から母乳哺育について研究していただいております。

今回の学会のテーマは「母乳、その心と科学」です。母乳育児に関する研究は様々な角度からアプローチされておりますが、それらを大きく分けると母子の心の発達に関する流れと、免疫や栄養などの周産期医療としての流れの二つの流れがあると考えました。

この度この考えに基づき、「心」と「科学」をキーワードにしてテーマを設定し、プログラムを制作させていただきました。

心の領域に関するシンポジウム「母乳育児と心の発達」は当学会の教育委員会主催の朝の勉強会（セミナー）としてこの領域の著名な先生方をお招きして開催されます。医師、看護師だけでなく、子育てに関わるあらゆる職種の方に是非参加していただきたい内容となっております。またシンポジウム「母乳と免疫」では特に近年話題になっている腸内細菌にスポットをあてた企画をさせていただくなど、ご参加いただく方々には楽しく、また有意義な時間となるよう、吟味して企画させていただきました。

今学会において、2 日間の日程としては少し多めの 4 つのシンポジウムを設けました。その目的は、皆様が講義を聞くというだけに終わらず、意見を出し合い、経験を語る時間を多く持つということです。活発な質疑応答により、一人一人のご参加いただく方が新しい知見を見出す事ができれば、会を企画する立場として最大の喜びであります。

本年 3 月から北海道新幹線が開通し、盛岡から函館までわずか 2 時間ほどで行くことができ、東北地方から北海道に足を延ばすことも楽にできる時代となりました。3 連休、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

目次 -Index-

第31回日本母乳哺育学会・学術集会のご案内	1
交通と会場のご案内	2
学術集会参加者の皆様へ	4
演者・座長の方へのご案内	6
日程表	8
プログラム	10
招請講演	13
教育講演	15
ランチョンセミナー	21
シンポジウムⅠ	23
シンポジウムⅡ	33
シンポジウムⅢ	41
教育委員会主催勉強会	51
一般演題	57

第 31 回日本母乳哺育学会・学術集会のご案内

会 長 黒川賀重（医療法人 黒川産婦人科医院 院長）

会 期 平成 28 年 9 月 17 日（土）・18 日（日）

会 場 いわて県民情報交流センター「アイーナ」8F 会議室 804
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通 1-7-1
TEL 019-606-1717 / FAX 019-606-1716

評議員会 平成 28 年 9 月 17 日（土）11:45～12:15
アイーナ 8F 会議室 802

懇親会 平成 28 年 9 月 17 日（土）18:30～20:30
ホテルメトロポリタン盛岡本館
〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通 1-44 TEL 019-625-1211
参加費 ¥3,000-

後 援 一般社団法人岩手県医師会、一般社団法人盛岡市医師会、
岩手県産婦人科医会、岩手医科大学産婦人科学教室同門会

事務局

第 31 回日本母乳哺育学会・学術集会 事務局
医療法人 黒川産婦人科医院 内
〒020-0013 盛岡市愛宕町 2-51 TEL : 019-651-5066

運営事務局

第 31 回日本母乳哺育学会・学術集会 運営事務局
有限会社ヤマダプランニング 内
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡 1-5-5
TEL.019-635-6011 FAX.019-635-6033
E-mail : bonyu31_office@yamada-planning.co.jp

プログラム 1日目：9月17日（土）

8：10～ 受付

9：00～9：05 開会の辞

9：05～11：45 教育委員会主催勉強会「母乳育児と心の発達」

座長：堀内 勁（聖マリアンナ医科大学名誉教授）

楯 亜希子（東千葉メディカルセンター）

基調講演 「間主観性の世界とこころの発達」

LIFE DEVELOPMENT CENTER 渡邊醫院 副院長、世界乳幼児精神保健学会 理事

渡辺 久子

1. メディアが母乳哺育に与える影響

前多小児科クリニック

前多 治雄

2. ライフステージに沿った心の発達とその支援

国立研究開発法人国立成育医療研究センター こころの診療部

田中 恭子

3. 母性のスイッチ

まつだこどもクリニック

松田 恭寿

《総合討論》

11：45～12：15 休憩 日本母乳哺育学会 評議員会（会議室 802）

12：15～13：00 ランチョンセミナーI

「吸啜トレーニング用乳首の運用と母乳哺乳に関わる先端研究に関して」

昭和大学江東豊洲病院 小児内科 水野 克己

昭和大学江東豊洲病院 小児内科 佐々木 寛

〈共催：メデラ株式会社〉

13：00～15：30 シンポジウムI「母乳と免疫」

座長：沖津 祥子（日本大学医学部 病態病理系微生物分野）

北村 知宏（順天堂大学）

基調講演「母子免疫相関とマイクロバイオーーム」

日本大学医学部 病態病理学系微生物学分野 早川 智

S1-1 気管支小腸乳腺経路

昭和大学医学部小児科学講座 宮沢 篤生

S1-2 母乳とプロバイオティクス

東京都保健医療公社東部地域病院小児科 坂口慶太

S1-3 母乳と腸内細菌

雪印ビーンスターク株式会社 商品開発部 小林 俊二郎

S1-4 食べ物と腸内細菌

東京農業大学応用生物科学部栄養科学科 本間 和宏

《総合討論》

プログラム 1日目：9月17日（土）

8：10～ 受付

9：00～9：05 開会の辞

9：05～11：45 教育委員会主催勉強会「母乳育児と心の発達」

座長：堀内 勁（聖マリアンナ医科大学名誉教授）

楯 亜希子（東千葉メディカルセンター）

基調講演 「間主観性の世界とこころの発達」

LIFE DEVELOPMENT CENTER 渡邊醫院 副院長、世界乳幼児精神保健学会 理事

渡辺 久子

1. メディアが母乳哺育に与える影響

前多小児科クリニック

前多 治雄

2. ライフステージに沿った心の発達とその支援

国立研究開発法人国立成育医療研究センター こころの診療部

田中 恭子

3. 母性のスイッチ

まつだこどもクリニック

松田 恭寿

《総合討論》

11：45～12：15 休憩 日本母乳哺育学会 評議員会（会議室 802）

12：15～13：00 ランチョンセミナーI

「吸啜トレーニング用乳首の運用と母乳哺育に関わる先端研究に関して」

昭和大学江東豊洲病院 小児内科 水野 克己

昭和大学江東豊洲病院 小児内科 佐々木 寛

〈共催：メデラ株式会社〉

13：00～15：30 シンポジウムI「母乳と免疫」

座長：沖津 祥子（日本大学医学部 病態病理系微生物分野）

北村 知宏（順天堂大学）

基調講演「母子免疫相関とマイクロバイオーム」

日本大学医学部 病態病理学系微生物学分野 早川 智

S1-1 気管支小腸乳腺経路

昭和大学医学部小児科学講座 宮沢 篤生

S1-2 母乳とプロバイオティクス

東京都保健医療公社東部地域病院小児科 坂口慶太

S1-3 母乳と腸内細菌

雪印ビーンスターク株式会社 商品開発部 小林 俊二郎

S1-4 食べ物と腸内細菌

東京農業大学応用生物科学部栄養科学科 本間 和宏

《総合討論》

15:30~16:20 招請講演(講演Ⅰ)

座長 橋本 武夫(社会福祉法人若楠・児童発達支援センター)

「カンガルーケアの誤解と混乱」

聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター 新生児科 大木 茂

16:20~17:00 一般演題A<メンタル>

座長:宇津野 博(宇津野医院)

0-1 授乳に関する3ヵ国調査と「しあわせ授乳サポートBOOK」活用の検討

NPO法人 孫育て・ニッポン 理事長、ピジョンにっこり授乳期研究会 棒田 明子

0-2 授乳支援必要度スコアリング導入の試み

独立行政法人国立病院機構京都医療センター 小児科 黒須 英雄

0-3 BFHにおいて出生後1か月までの栄養方法はエジンバラ産後うつ病自己評価に影響を及ぼすか

吉野産婦人科医院 吉野 和男

0-4 メンタルヘルスを重視した母乳育児支援

～産後のうつ状態の頻度と背景要因の検討～

かみや母と子のクリニック 塚本 暁子

17:00~17:40 教育講演(講演Ⅱ)

座長 村上 富美子(盛岡市保健所 健康推進課)

「長期授乳のための歯・口腔の衛生について」

青葉こどもと親の歯科医院 青葉 達夫

17:40~18:10 日本母乳哺育学会 総会

18:30~ 懇親会(ホテルメトロポリタン盛岡本館 4F岩手)

プログラム 2日目:9月18日(日)

8:45~9:30 一般演題B<サポートⅠ>

座長:久米 浩太(久米クリニック)

0-5 群馬県A市の保育施設における母乳育児支援の実態調査

群馬パース大学保健科学部 看護学科 臼井 淳美

0-6 授乳に関連した乳頭損傷の定義や評価方法に関する文献検討

北海道大学大学院保健科学院看護学コース助産学科 金子 真弥

0-7 A病院における乳頭保護器使用の実態と課題

岩手県立磐井病院 3西病棟 佐藤 恵

0-8 NICU での入院直後からの継続した乳房ケアと母親が児の前で搾乳することの
効果

盛岡赤十字病院 産婦人科 浅沼 祥加

9:30~10:15 一般演題 C<サイエンス>

座長：奥 起久子（東京北医療センター 小児科）

0-9 支援難度の導入

高山赤十字病院 産婦人科 中野 隆

0-10 当院の 35 歳以上の出産での母乳育児の現状と課題

山形市立病院済生館 産婦人科病棟 羽角 由希子

0-11 母乳中のエネルギー産生栄養素と脂肪酸の関係

東京農業大学応用生物科学部 栄養科学科 若菜 宣明

0-12 舌喉頭矯正術による授乳トラブル改善と舌運動の変化

神奈川歯科大学大学院災害医療歯科学講座 法歯科学 山本 伊佐夫

10:15~12:00 シンポジウム II

座長：滝 元宏（荏原病院）

岩崎 志穂（横浜市立大学）

「NICU での母乳育児支援」

S2-1 NICU における搾母乳に対する安全管理対策

青森県立中央病院 総合周産期母子医療センター 成育科 網塚 貴介

S2-2 早産児に対する母乳育児の実際

独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 新生児科 中村 信

S2-3 母乳栄養を長期間維持できる支援へ向けた取り組み

～退院後の母親に対する母乳育児支援～

岩手医科大学附属病院総合周産期母子医療センター NICU 工藤 貴子

S2-4 母乳バンク

昭和大学江東豊洲病院 新生児内科 櫻井 基一郎

S2-5 NICU におけるファミリーセンタードケアと母乳育児の重要性

いわき市立総合磐城共立病院 未熟児・新生児科 本田 義信

《総合討論》

12:00~13:00 ランチョンセミナー II

座長：石井 廣重（石井第一産科婦人科クリニック）

「女性の味方エクオール～新しい大豆イソフラボン代謝物の有用性～」

東京歯科大市川総合病院 高松 潔

〈共催：大塚製薬株式会社〉

13:00~13:50 教育講演(講演Ⅲ)

座長: 齋藤 美貴 (津軽保健生活協同組合 健生病院)

「母乳育児成功のための10か条(ten steps)」の原点を探る

さかいたけお赤ちゃんこどもクリニック 堺 武男

13:50~15:40 シンポジウムⅢ

座長: 佐藤 文彦 (山形市立病院済生館)

片山 暢子 (茨城西南医療センター病院)

「母乳育児には defect はあるか? あるとすれば予防はあるか?」

S3-1 ビタミンD欠乏

よしかた産婦人科 善方 裕美

S3-2 低血糖

富山県立中央病院 小児科 二谷 武

S3-3 貧血と黄疸

岩手医科大学医学部 小児科学講座 松本 敦

S3-4 母乳育児で育った子が人工乳に比べて少し小さいこと

横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター

関 和男

《総合討論》

15:40~16:20 一般演題D<サポートⅡ>

座長: 吉野 和男 (吉野産婦人科医院)

0-13 当院における「BFH(赤ちゃんにやさしい病院)学習会 ベーシックコース」
について

津軽保健生活協同組合 健生病院 白濱 早苗

0-14 産後早期退院する褥婦の思いと助産師のサポート

秋田赤十字病院 産科病棟 須藤 空美

0-15 急激な母乳率の上昇に与えた因子についての検討

国立病院機構福島病院 小児科 依田 卓

0-16 退院後に母親と支援者へ母乳育児推進のパンフレットを配布した効果

国家公務員共済組合連合会東北公済病院 母子センター 齋野 真実

16:20~17:10 教育講演(講演Ⅳ)

座長: 福島 裕子 (岩手県立大学 看護学部)

「研究倫理について: 妊産婦、胎児、新生児を対象とした研究における倫理的配慮」

北里大学医学部附属医学教育研究開発センター

医学原論研究部門 齋藤 有紀子

17:10~ 次期会長挨拶、閉会の辞

		1日目 9月17日 土曜日			2日目 9月18日 日曜日		
8:10		会場	8:10		会場		
9:00	9:00~9:05	開会の辞	8:45~9:30	9:00	一般演題 B <サポートI> 座長 久米浩太 (久米クリニック) ●白井淳美 (群馬バース大学保健科学部看護学科) ●金子真弥 (北海道大学大学院保健科学看護学コース助産学科目群) ●佐藤 恵 (岩手県立磐井病院 3西病棟) ●浅沼祥加 (盛岡赤十字病院 産科)		
	9:05~11:45	教育委員会主催勉強会	9:30	9:30~10:15	一般演題 C <サイエンス> 座長 奥 起久子 (東京北医療センター小児科) ●中野 隆 (高山赤十字病院 産婦人科) ●羽角由希子 (山形市立病院済生館 産婦人科病棟) ●若菜宣明 (東京農業大学応用生物学部栄養科学科) ●山本伊佐夫 (神奈川歯科大学大学院災害医療歯科学講座法歯科学科)		
9:30		<母乳育児と心の発達> 座長 堀内 勤 (聖マリアンナ医科大学名誉教授) 橋 亜希子 (東千葉メディカルセンター)	10:00	10:00	10:15~12:00	シンポジウム II <NICUでの母乳育児支援> 座長 滝 元宏 (東京都保健医療公社在原病院) 若崎 志穂 (横浜市立大学附属市民総合医療センター) NICUにおける搾母乳に対する安全管理対策 網塚貴介 (青森県立中央病院相互中央産期母子医療センター) 早産児に対する母乳栄養の実践 中村 信 (国立病院機構岡山医療センター) 退院後の母親に対する支援 工藤貴子 (岩手医科大学附属病院NICU) 母乳バンク 櫻井基一郎 (昭和大江東豊洲病院) NICUにおけるファミリーセンタードケアと母乳育児の重要性 本田義信 (いわき市立総合磐城共立病院) 総合討論	
10:00		基調講演 『 間主観性の世界とこころの発達 』 渡辺久子 (LIFE DEVELOPMENT CENTER 渡邊醫院)	10:30	10:30	11:00	12:00~13:00	ランチョンセミナー II 共催 大塚製薬株式会社 座長 石井廣重 (石井第一産科婦人科クリニック) 女性の味方エコーオール~新しい大豆イソフラボン代謝物の有用性~ 高松 潔 (東京歯科大市川総合病院)
10:30		メディアが母乳哺育に与える影響 前多治雄 (前多小児科クリニック) ライフステージに沿った心の発達とその支援 田中恭子 (国立成育医療研究センター) 母性のスイッチ 松田恭寿 (まつだこどもクリニック)	11:00	11:00	11:30	13:00~13:50	教育講演 (講演III) 座長 齋藤美貴 (津軽保健生活協同組合 健生病院) 「母乳育児成功のための10か条 (ten steps)」の原点を探る 堺 武男 (さかいたいけお赤ちゃんこどもクリニック)
11:00		総合討論	11:30	11:30	13:30	13:50~15:40	シンポジウム III <母乳育児にはdefectはあるか? あるとすれば予防はあるか? > 座長 佐藤文彦 (山形市立病院済生館) 片山帽子 (茨城西南医療センター-病院) ビタミンD欠乏症 善方裕美 (よしかた産婦人科) 低血糖 二谷 武 (富山県立中央病院) 貧血と黄疸 松本 敦 (岩手医科大学附属病院) 母乳育児で育った子が人工乳に比べて少し小さいこと 関 和男 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)
11:30			12:00	12:00	13:00	15:30~16:20	招請講演 (講演I) 座長 橋本 武夫 (社会福祉法人若楠・児童発達支援センター) カンガルーケアの誤解と混乱 大木 茂 (聖隷浜松病院)
12:00	11:45~12:15	ランチタイム 日本母乳哺育学会 評議員会	12:30	12:30	15:30	16:20~17:00	一般演題 A <メンタル> 座長 宇津野 博 (宇津野野院) ●榎田明子 (NPO法人 孫育て・日本) ●黒須英雄 (国立病院機構京都医療センター) ●吉野和男 (吉野産婦人科医院) ●塚本暁子 (かみや母と子のクリニック)
12:30	12:15~13:00	ランチョンセミナー 共催 メデラ株式会社 座長 なし 吸啜トレーニング用乳首の運用と母乳哺育に関わる先端研究に関して 水野克己 (昭和大学江東豊洲病院小児内科) 佐々木寛 (昭和大学江東豊洲病院小児内科)	13:00	13:00	16:30	17:00~17:40	教育講演 (講演II) 座長 盛岡市保健所 健康推進課 村上富美子 長期授乳のための歯・口腔の衛生について 青葉達夫 (青葉こどもと親の歯科医院)
13:00	13:00~15:30	シンポジウム I <母乳と免疫> 座長 沖津祥子 (日本大医学部 病態病理学系微生物学分野) 北村知宏 (順天堂大学医学部附属順天堂医院) 基調講演 『 母子免疫相関のマイクロバイオーム 』 早川 智 (日本大医学部 病態病理学系微生物学分野) 気管支小腸乳腸経路 宮沢篤生 (昭和大学医学部小児科講座) 母乳とプロバイオティクス 坂口慶太 (東京都保健医療公社東部地域病院小児科) 母乳と腸内細菌 小林俊二郎 (雷印ビーンズスター株式会社) 食べ物と腸内細菌 本間和宏 (東京農業大学応用生物学部)	13:30	13:30	17:00	17:40~18:10	日本母乳哺育学会 総会
13:30			14:00	14:00	17:30	18:00	
14:00			14:30	14:30	17:30	18:30	懇親会 ホテルメトロポリタン
14:30			15:00	15:00	17:30		
15:00			15:30	15:30	17:30		
15:30	15:30~16:20		15:40~16:20	15:40	17:10~17:15	次期会長挨拶	
16:00			16:00	16:00	17:15~17:20	閉会の辞	
16:30	16:20~17:00		16:30	16:30			
17:00	17:00~17:40		16:30	16:30			
17:30	17:40~18:10		17:00	17:00			
18:00			17:30	17:30			
18:30	18:30~		18:00	18:00			